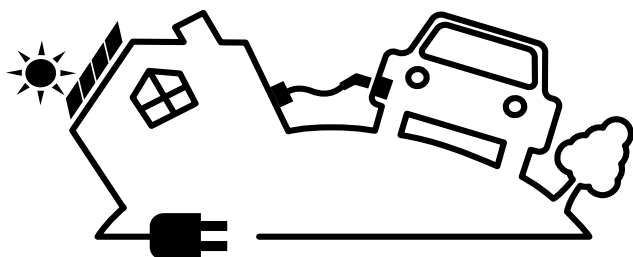


iesta[®]

イエスタ



■このたびは矢崎製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- 本取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～7ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。

もくじ

ページ

はじめに

各部の名前	2
安全上のご注意	3
機能説明	8
ご使用の流れ	8
表示灯による状態表示	10

充電方法

モード3車両への充電	11
モード1車両への充電	13

点検とお手入れ

日常点検	17
定期点検	18
定期点検表	19
お手入れの仕方	20

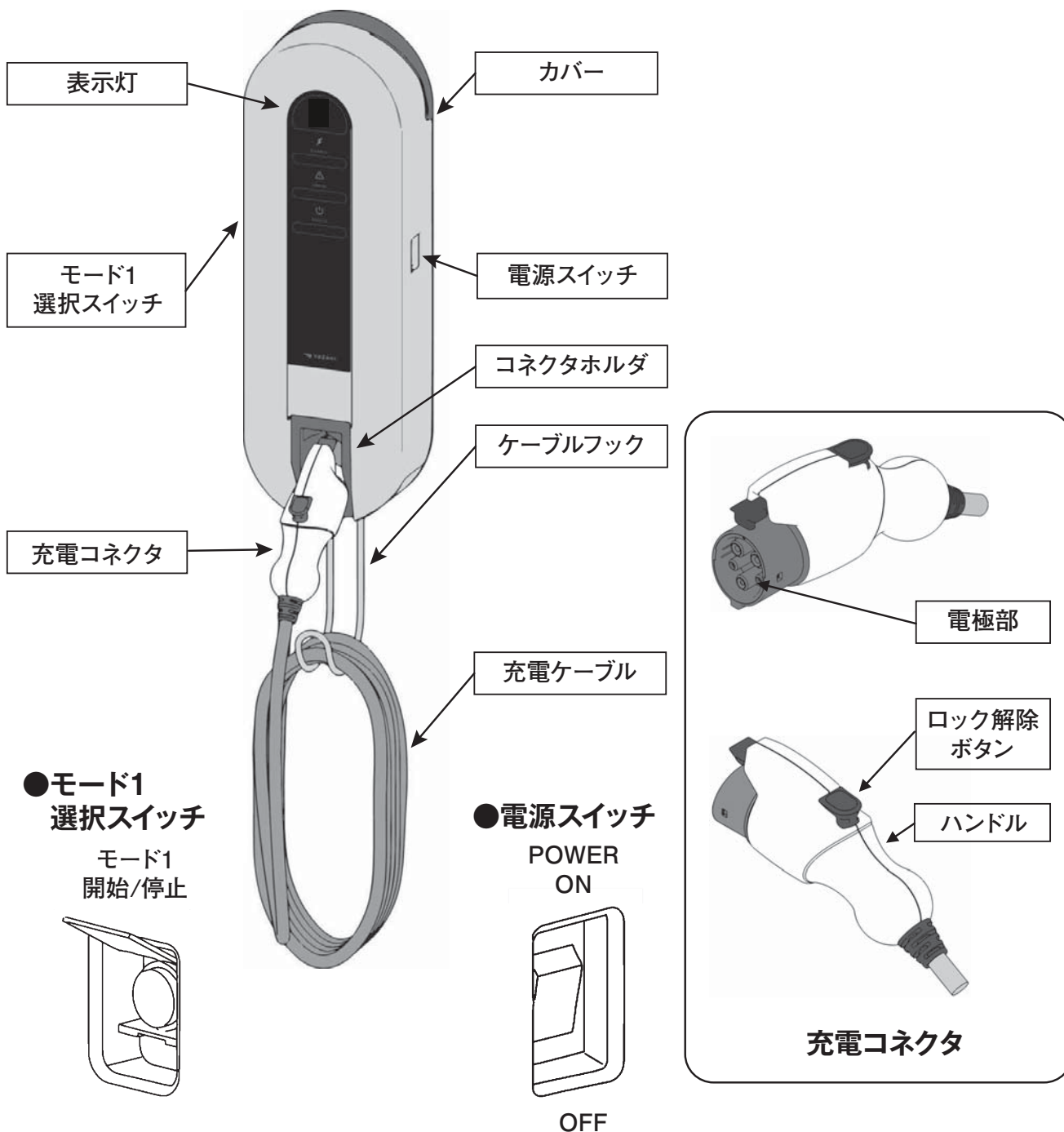
故障かな？と思ったら

故障かな？	21
仕様	22
保証とアフターサービス	23
保証書	25

「取扱説明書（本紙）」・「施工要領書」・「本体警告ラベル」の注意事項を守らないために発生した故障については、保証期間内であっても無償修理の対象外となりますのでご注意ください。



はじめに

各部の名前





安全上のご注意

- 本製品は、お客様の大切な財産です。日常点検・定期点検を行うと共に、以下の注意事項を必ずお守りください。
- 注意事項を守らないために発生した事故や故障については、責任を負いかねます。
- 本書では、人への危害、財産の損害を防ぐため、必ず守っていただきたいことを説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下に区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたとき、死亡するなどの重大な事故・損害に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたとき、障害または損害に結びつくもの。

- 守っていただきたい内容を次の記号で説明しています。

 禁止	絶対に行わないでください。
 必ず守る	必ず指示に従ってください。

お願い

当社では、安全・品質・信頼性の向上に努めていますが、金属製品は一般的に年月と共に変色・腐食が発生する恐れがあります。

また、樹脂製品は、紫外線により材料が退色する恐れがあります。

永くご使用いただくためには、お客様ご自身での日常点検(17ページ)、定期点検(18ページ)をしてください。

点検の結果、異常や故障がありましたら、販売店または、施工工事店までご連絡してください。

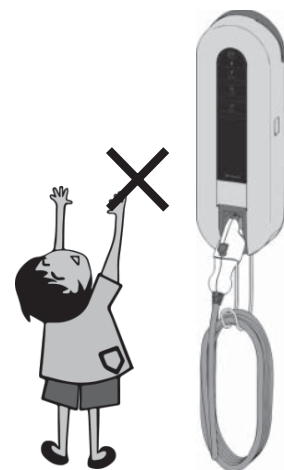
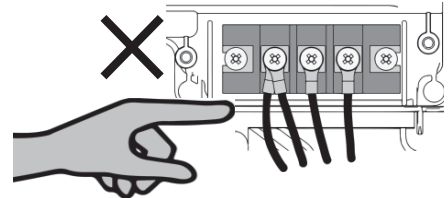
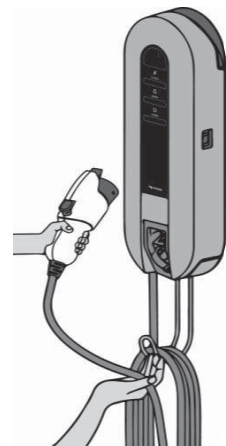
■使用時のご注意

⚠ 警告



禁止

- 電気自動車 (EV) およびプラグインハイブリッド車 (PHEV) への充電用途以外に使用しないでください。
- 濡れた手で、充電コネクタに触らないでください。
⇒感電の原因になります。
- 充電コネクタに、水などの液体を掛けしないでください。
- 定格容量(200V 15A) を超えて使用しないでください。
⇒故障の原因になります。
- 充電ケーブルをケーブルフックに巻き付けたまま充電しないでください。
- 製品を布・カバー・布団・衣服などで覆わないでください。
- 可燃性ガスや引火物の近くで使用しないでください。
⇒火災の原因になります。
- 製品の分解、改造をしないでください。
⇒感電・火災の原因になります。
- 充電中以外は、車両へ充電コネクタを差し込んだまま放置しないでください。
- 電気工事士以外はカバーを開けないでください。
⇒感電の原因になります。
- カバーを開けて、電極部に触らないでください。
⇒感電の原因になります。
- ペースメーカー・ICD をお使いの方は、充電中は充電器に近づかないでください。
- 充電器は、お子様等に使用させないでください。
- 充電コネクタに汚れや水分が付着している場合は、乾いた布で拭き取ってから使用してください。
⇒感電の原因になります。



警告



必ず守る

- コネクタ、充電ケーブルまたはカバーに、割れ・欠け・損傷などの異常が発生した場合は、電源スイッチを「OFF」にして、販売店または、施工工事店に連絡してください。
⇒感電・火災の原因になります。
- ERROR LED（赤）が点灯した場合は、電源スイッチを「OFF」にして、「故障かな?と思ったら」（21 ページ）をお読みください。
- 雨天時に使用する場合は、充電コネクタの電極部に雨水が掛からないように使用してください。
⇒感電の原因になります。
- 充電コネクタは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- 充電完了後は、充電コネクタをコネクタホルダに必ず戻してください。
- 充電ケーブルが凍結した場合は、電極部に掛からないように 40℃以下のお湯で解凍してから使用してください。

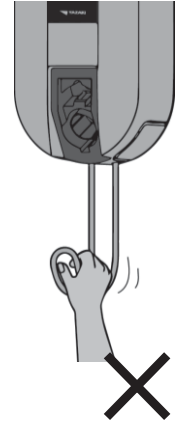


⚠ 注意



禁止

- 製品の上に乗ったり、もたれ掛かったりしないでください。
⇒転倒してけがをしたり、製品が破損する原因になります。
- 充電ケーブルを無理に引っ張ったりしないでください。
⇒製品が破損する恐れがあります。
- 人、車両、重量物などで充電ケーブルを踏み付けないでください。
⇒ケーブルが断線する恐れがあります。
- 充電コネクタを振り回さないでください。
⇒けがをしたり、製品が破損する恐れがあります。
- 製品に洗剤・殺虫剤ならびに、その他スプレー缶の溶液を掛けないでください。
⇒製品が破損する恐れがあります。
- ケーブルフックにぶら下がったり、引っ張ったりしないでください。
⇒けがをしたり、製品が破損する原因になります。
- 塩害地・温泉地等の劣化が促進される場所に設置しないでください。
やむを得ず設置する場合は、保護対策を実施してください。



必ず守る

- 充電作業は、本取扱説明書の充電方法に従って作業してください。
- 充電コネクタは、ロック解除ボタンを押しながら抜いてください。
- 充電ケーブルは、5～7巻き程度巻き付けてください。
(推奨:6巻き、1巻き 約1～1.2m)
推奨巻き回数を超えて巻付けると、充電ケーブルが屈曲して、断線する恐れがあります。
⇒感電・火災の原因になります。
- 充電ケーブルを車両のドアにはさまないように注意してください。
- 車両にケーブルが引っかからないように注意してください。
- 本製品に雪が積もった場合は、除雪してから使用してください。
- 直射日光が強い場所で使用する場合は、樹脂・金属の表面温度が高くなり、火傷の恐れがありますので、特に注意してください。
- 長期間使用しない場合には、安全および節電のため、宅内分電盤内の漏電ブレーカを切ってください。
- 本製品は、日本国内専用です。海外では使用できません。




■設置場所




- 充電器の使用温度範囲は、 -20°C ～ $+40^{\circ}\text{C}$ となっています。充電中は温度が上昇しますので、直射日光の当たる場所、風通しの悪い場所等には設置しないでください。充電中に使用温度範囲を超えた場合は、本体保護のため充電を停止します。一度電源を「OFF」にし、しばらくしてから使用してください。

■車両への充電互換性

- IEC61854-1 モード3 に準拠している日本国内主要カーメーカーの電気自動車 (EV)、プラグインハイブリッド車 (PHEV) に対応しています。EV コンバート車等の特殊な車両の充電には対応していません。

■保守・点検時のご注意

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●清掃する場合、電極部に水を掛けないでください。 ⇒感電の恐れがあります。●清掃する場合、製品に有機溶剤（シンナー、ベンジン、アセトンなど）や家庭用洗剤などを使用しないでください。●取り付け、補修、交換などの作業は、販売店または、施工工事店に連絡してください。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">●日常点検、定期点検をするときは、電源スイッチおよび宅内の漏電ブレーカは必ず切ってから点検してください。●日常点検後、異常があった場合は、宅内の漏電ブレーカおよび電源スイッチを「OFF」にし、販売店または、施工工事店に連絡してください。●日常点検は、点検表（17ページ）の項目をチェックし、異常があった場合には、販売店または、施工工事店に連絡してください。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●端子電極間に絶縁抵抗計（メガー）を使用しないでください。●カバーの無理な取り外し・取り付けはしないでください。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">●ペットや動物の排泄物が付着することが考えられる場合は、点検頻度を増やし、安全確認してください。●清掃方法は、「お手入れの仕方」（20ページ）をお読みください。

機能説明

車両の充電モードを車両の取扱説明書で確認してください。充電モードによって充電方法が異なります。車両の充電モードと充電器の充電モード設定が異なると充電できません。

●モード3車両への充電機能

通常、モード3車両への充電に設定されています。

充電コネクタを車両の給電口に接続し、充電器の電源を入れると充電を開始します。

●モード1車両への充電機能

モード1車両の場合は、製品の左側面にあるモード1選択スイッチを押してください。

ご使用の流れ

確認する

充電モードの確認

車両の充電モードを車両の取扱説明書で確認してください。

充電する

1. モード3車両への充電

通常充電

「モード3充電」に設定されています。

- ①充電コネクタを車両の給電口に接続する。
- ②電源スイッチを「ON」にする。
- ③充電が開始する。
- ④充電が終了する。
- ⑤電源スイッチを「OFF」にする。
- ⑥充電コネクタを車両から取り外す。
- ⑦充電コネクタを元に戻す。

●詳細は、モード3車両への充電
(11~12ページ)をご確認ください

タイマー充電

「モード3充電」に設定されています。

- ①車両のタイマーを設定する。
- ②充電コネクタを車両の給電口に接続する。
- ③電源スイッチを「ON」にする。
- ④充電が開始する。
- ⑤充電が終了する。
- ⑥電源スイッチを「OFF」にする。
- ⑦充電コネクタを車両から取り外す。
- ⑧充電コネクタを元に戻す。

●詳細は、モード3車両への充電
(11~12ページ)をご確認ください。

2. モード1車両への充電

通常、「モード3充電」に設定されています。

モード1車両へ充電する場合、モード1選択スイッチを押す必要があります。

通常充電

「モード1車両への充電」は、選択する必要があります。

- ①充電コネクタを車両の給電口に接続する。
- ②電源スイッチを「ON」にする。
- ③左側面のモード1選択スイッチを押す。
- ④充電が開始する。
- ⑤充電が終了する。
- ⑥電源スイッチを「OFF」にする。
- ⑦充電コネクタを車両から取り外す。
- ⑧充電コネクタを元に戻す。

●詳細は、モード1車両への充電
(13~15ページ)をご確認ください。

表示灯による状態表示

- 電源スイッチを入ると、表示パネルの全ての表示灯が1秒間点灯します。
その後、POWER LED（緑）が点灯します。その他の表示は、以下のとおりです。
正常に点灯しない場合は、「故障かな?と思ったら」（21 ページ）をお読みください。

CHARGE LED（青）

車両への充電中は点灯し、充電完了時に消灯します。
充電していない時は、消灯しています。



ERROR LED（赤）

異常が発生した時に点灯または点滅します。
正常に作動している時は、消灯しています。



POWER LED（緑）

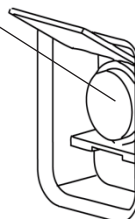
本体の電源スイッチが「ON」の時に点灯します。
電源スイッチが「OFF」の時は消灯しています。



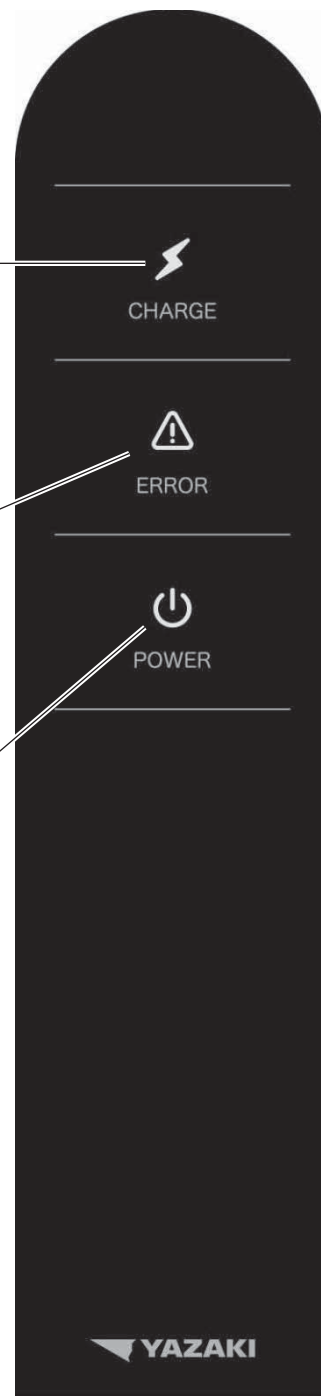
モード1選択スイッチ LED（黄）

モード1が選択されると点灯します。

モード1
開始 / 停止



モード1選択スイッチ



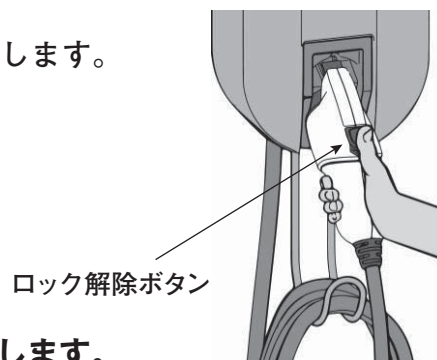
充電方法

モード3車両への充電

●通常は「モード3車両への充電」に設定されています。

1. 充電器から充電コネクタを取り外します。

ロック解除ボタンを押しながら充電コネクタを取り外します。

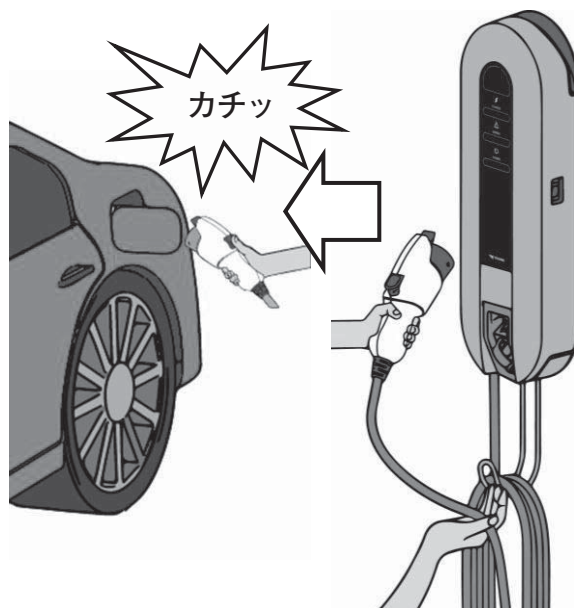


2. 巻き付けてある充電ケーブルをすべて持ちながら外します。

3. 充電コネクタを車両の給電口に接続します。

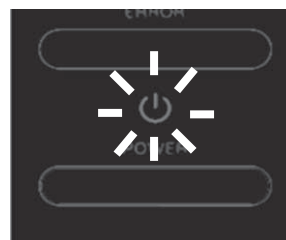
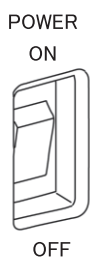
【注意】

- ・車両給電口の突起物で手を傷つけないように注意してください。
- ・「カチッ」という音がするまでコネクタを挿入し、ロックが掛かったことを確認してください。



4. 電源スイッチを「ON」にします。

全てのLEDが一端点灯した後にPOWER LED(緑)が点灯します。



POWER LED(緑)

5. CHARGE LED(青)が点灯し、充電を開始します。

車両のインジケータでも充電されていることが確認できます。



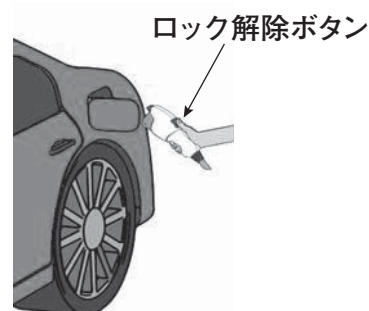
CHARGE LED(青)

6. 充電が終了したら、CHARGE LED(青)が消灯します。

充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを取り外してください。

充電中に、充電を停止する場合は、充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを取り外してください。

充電が終了し CHARGE LED(青)が消灯します。

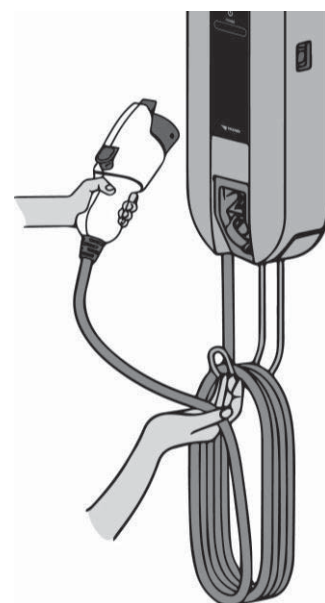


7. 電源スイッチを「OFF」にしてください。

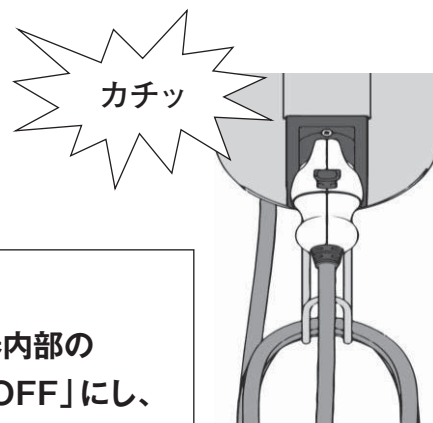
表示灯の POWER LED(緑)が消灯します。

8. 充電ケーブルをケーブルフックに巻き付けてください。

[推奨巻き:6巻き(1巻き:約1~1.2m)]



9. 充電コネクタをコネクタホルダに戻す際、「カチッ」と音がするまで充電コネクタを奥まで挿入してください。



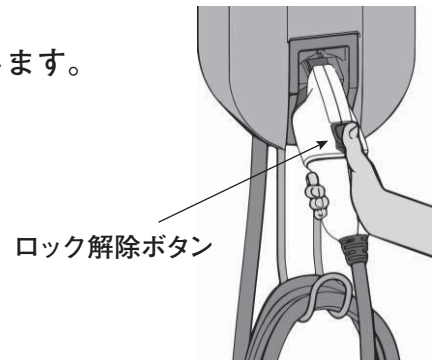
【お願い】

- ERROR LED(赤)が0.5秒間隔で点滅する場合は、機器内部の温度が上昇している可能性があります。電源スイッチを「OFF」にし、しばらく時間をおいてから、再び充電作業を行ってください。

モード1車両への充電

1. 充電器から充電コネクタを取り外します。

ロック解除ボタンを押しながら充電コネクタを取り外します。

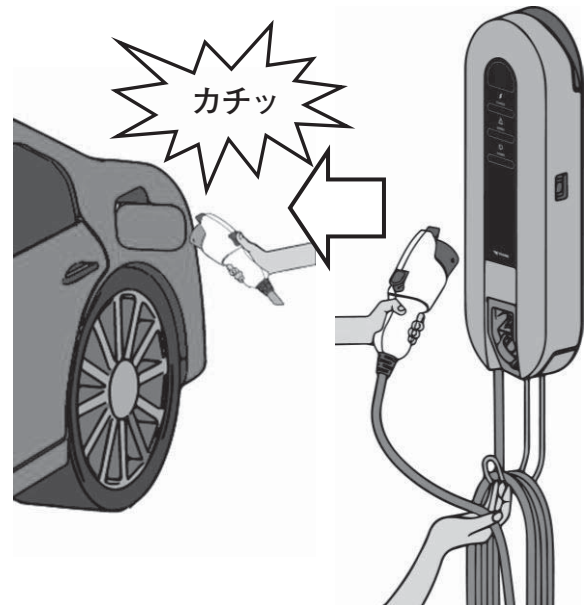


2. 巻き付けてある充電ケーブルをすべて持ちながら外します。

3. 充電コネクタを車両の給電口に接続します。

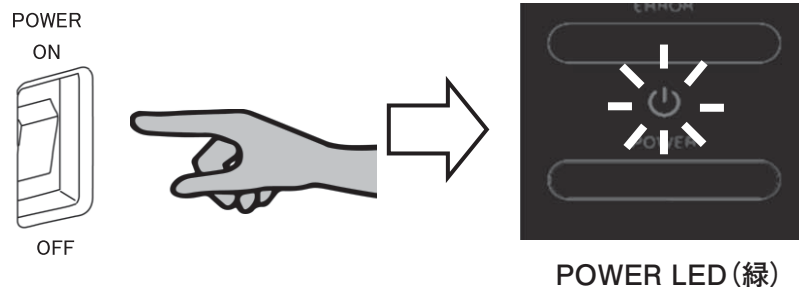
【注意】

- ・ 車両給電口の突起物で手を傷つけないように注意してください。
- ・ 「カチッ」という音がするまでコネクタを挿入し、ロックが掛かったことを確認してください。



4. 電源スイッチを「ON」にします。

全てのLEDが一端点灯した後にPOWER LED(緑)が点灯します。

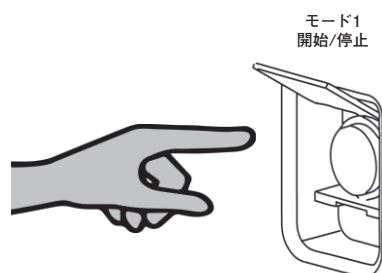


5. モード1車両への充電開始は、本体左側面のモード1選択スイッチのカバーを上げてスイッチを押してください。

モード1選択スイッチは黄色に点灯します。

【注意】

- ・モード3車両に接続した状態でモード1選択スイッチを押しても動作しません。
- ・車両の給電口に接続されていない状態で、モード1選択スイッチを押した場合は、安全のためモード1が解除されます。
充電コネクタを車両の給電口に確実に接続して、再度モード1選択スイッチを押してください。



モード1選択スイッチ

6. CHARGE LED(青)が点灯し、充電を開始します。

車両のインジケータでも充電されていることが確認できます。



CHARGE LED(青)

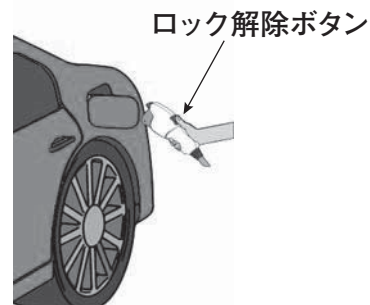
7. 充電が終了したら、CHARGE LED(青)が消灯します。

充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを取り外してください。

充電中に、充電を停止する場合は、

- ①モード1選択スイッチを押すと充電が停止します。
- ②充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを取り外してください。

充電が終了し CHARGE LED (青) が消灯します。

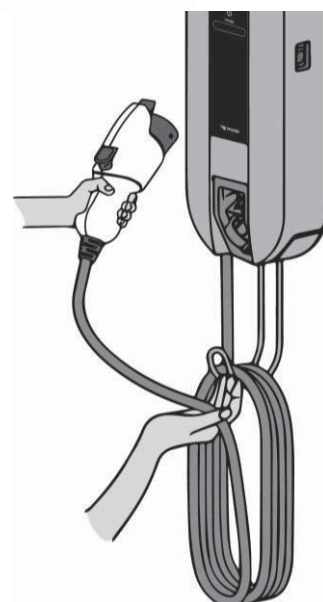


8. 電源スイッチを「OFF」にしてください。

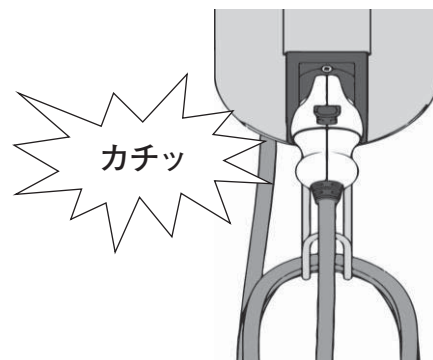
表示灯の POWER LED(緑)が消灯します。

9. 充電ケーブルをケーブルフックに巻き付けてください。

[推奨巻き:6巻き(1巻き:約1~1.2m)]



10. 充電コネクタをコネクタホルダに戻す際、
「カチッ」と音がするまで、確実に挿入してください。



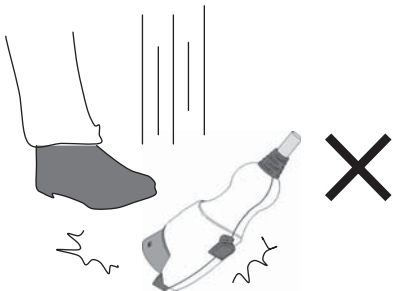
【お願い】

- ERROR LED (赤) が 0.5 秒間隔で点滅する場合は、内部の温度が上昇している可能性があります。電源スイッチ「OFF」にし、しばらく時間をおいてから、再び同じ充電作業を行ってください。

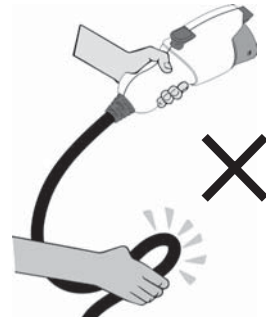
警告

	<ul style="list-style-type: none"> ●濡れた手で、充電コネクタに触らないでください。 ⇒感電の原因となります。 ●ケーブルフックに充電ケーブルを巻き付けたまま充電しないでください。 ⇒発熱・火災の原因となります。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●雨天時に使用する場合には、充電コネクタの電極部に雨水が掛からないように使用してください。 ⇒感電の原因となります。 ●充電コネクタを、給電口に奥まで確実に差し込んでください。 ⇒確実に差し込まれていない場合、充電が開始されません。 	

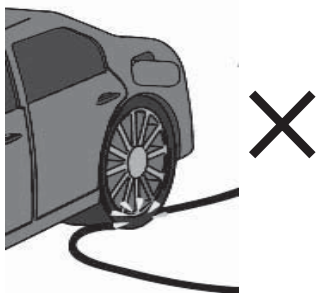
- 充電コネクタを落下させる、踏みつけるなど、強い衝撃を与えないでください。



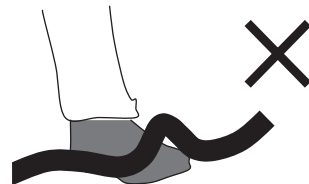
- 充電ケーブルは、無理に曲げないでください。



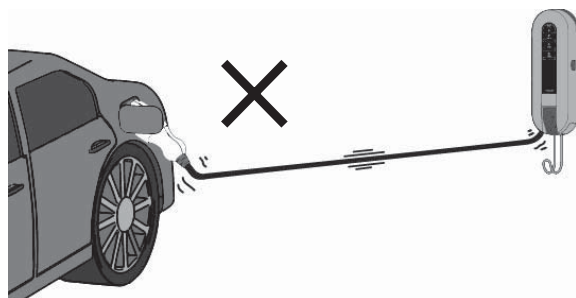
- 充電ケーブルは、車で踏まないようにしてください。



- 充電ケーブルを足に引っ掛けないように注意してください。



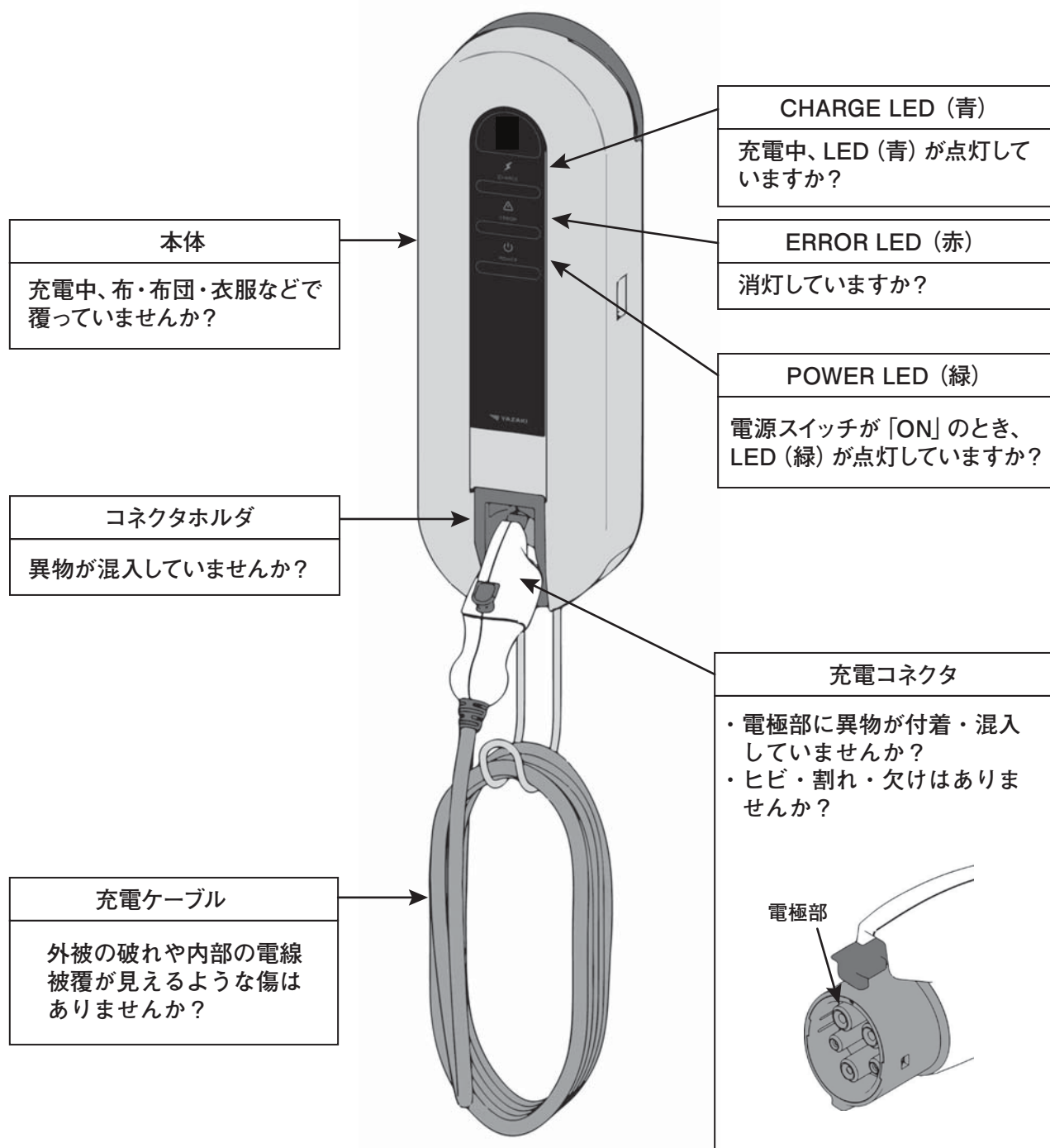
- 充電ケーブルが突っ張らないように、充電器と車両の距離に気を付けてください。



点検とお手入れ

日常点検

- 安全にお使いいただくために、日常点検を実施してください。
- 点検の結果、故障や異常があった場合には、電源スイッチを「OFF」にして、販売店または、施工工事店までご連絡ください。
- 点検は、使用前に毎回行ってください。
- 点検は、下図の枠内の内容について行ってください。



定期点検

- 本製品を永く、安全にお使いいただくために、「定期点検」をお客様ご自身で実施してください。
- 点検は「定期点検表」(19ページ)の内容に基づいて実施してください。
- 宅内のブレーカの点検は、宅内のブレーカ(分電盤)の説明書に従い定期的の実施してください。
- 点検は、雨天および強風時などを避けて実施してください。
- 点検の結果、異常や故障があった場合は、販売店または、施工工事店まで連絡してください。

警告



禁止

- カバーを開けないでください。
⇒感電の原因となります。
- 装置の分解はしないでください。



必ず守る

- 点検の結果、故障や異常がみられた場合は、宅内の漏電ブレーカおよび電源スイッチを「OFF」にして、直ちに使用を中止し、販売店または施工工事店に連絡してください。

定期点検表

- 点検箇所は、2ページ「各部の名前」をご参照ください。
- 点検表に点検日と点検結果を記入してください。点検結果の記入例
(異常無し⇒○、異常有り⇒×)
- 点検頻度は、1ヶ月から半年単位で、お客様の使用頻度に応じて適宜実施してください。



定期点検表

部位	箇所	点検内容 (異常時)	異常原因	異常時の 処置	点検日				
カバー	取り付け状態	ガタツキはありませんか	カバー固定ねじの 緩み	固定ねじの 締め直し					
	外観	塗装面に変色は ありませんか	経年変化による 変色	部品交換					
		傷・へこみ・変形は ありませんか	圧縮・引張による 変形						
		ケーブルフック	さびはありませんか		傷によるさびの 進行				
充電ケーブル	外被の破れ、内部の電線被覆が 見える傷はありませんか	打痕・衝撃による 破損	ケーブルの 交換						
表示灯 (充電器本体)	POWER LED (緑)	充電する時に、 POWER LED (緑) が 消灯していませんか	宅内漏電ブレーカ の遮断	—					
			電源スイッチが 「OFF」の状態	—					
			電子部品の故障	充電器本体 の交換					
充電する時に CHARGE LED (青) が 消灯していませんか	電子部品の故障								
	ERROR LED (赤)	ERROR LED (赤) が 点灯していませんか	電子部品の故障						
コネクタホルダ	外観	割れ・ヒビ・欠けは ありませんか	打痕・衝突による 強い衝撃	部品交換					
	取り付け状態	変形・ガタツキは ありませんか	衝突や引っ張りによる変形、ねじの 緩み						
	充電コネクタ 挿し込み部	充電コネクタを挿し込んだ とき、ロックが掛かりますか	衝突や引っ張り による変形						

お手入れの仕方

- 製品表面が汚れた時は、水や中性洗剤に浸した後に、よく絞った布や雑巾などの柔らかいもので拭いてください。
- 充電用コネクタが汚れていたり、水分が付着している場合には、乾いた布で拭き取ってください。
- 積もった雪は、適切に除雪してください。

警告

	<ul style="list-style-type: none">●製品に水を掛けて清掃しないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。●製品に家庭用洗剤や有機溶剤（ベンジン・シンナー・アセトンなど）をかけて清掃しないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●充電ケーブルに付着した雨水などが凍結した場合には、40℃以下のお湯で充電コネクタの端子電極部にかからないように、解凍してから使用してください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。

故障かな?と思ったら

故障かな?

- 「故障かな?」と思ったら、以下の「エラー表示」・「エラー内容」・「対処法」を確認してください。

エラー表示	エラー内容	対処法
ERROR LED(赤) ⇒点灯	過電流異常	電源スイッチを「OFF」にし、再度入れ直してください。 消灯しない場合は、販売店または、施工工事店に連絡してください。
ERROR LED(赤) ⇒点滅(0.5秒間隔)	機器内部の温度異常	電源スイッチを「OFF」にし、しばらく時間をおいてから、再度入れ直してください。 消灯しない場合は、販売店または、施工工事店に連絡してください。
ERROR LED(赤) ⇒点滅(2秒間隔)	コントロールパイロット 機能異常	電源スイッチを「OFF」にし、再度入れ直してください。 消灯しない場合は、販売店または、施工工事店に連絡してください。
POWER LED(緑) ⇒点灯しない	宅内漏電ブレーカの遮断	宅内の漏電ブレーカを「ON」にし、再度、充電作業を実施してください。
	電源スイッチが 「OFF」の状態	電源スイッチを「ON」にし、再度、充電作業を実施してください。
	本体の故障	電源スイッチを「OFF」にし、販売店または、施工工事店に連絡してください。
CHARGE LED(青) ERROR LED(赤) ⇒ともに点滅 (0.5秒間隔)	本体の故障 (リレーの異常)	電源スイッチを「OFF」にし、販売店または、施工工事店に連絡してください。

仕 様

●型式および品名

型式	品名	定格電流	セキュリティー
YDCH01-01	AC 普通充電器	15A	

●本体

型式	YDCH01-01
定格電圧	単相 AC200V 50/60Hz
定格電流	15A
定格消費電力	3kW (車両への充電時)
使用温度範囲	- 20℃~+ 40℃
寸法 (突起部含まず)	幅 172mm ×高さ 500mm ×奥行 87mm
質量	約 5kg (充電ケーブルを含む)
防塵防水性	IP44 相当 (充電コネクタ収納状態)
充電ケーブル長	約 7m
設置場所	屋内または屋側 (日本国内に限る)
設置方式	壁面取付方式

保証とアフターサービス

以下の内容をよくお読みください。

- 製品の「使用方法」・「お手入れ方法」などをお読みいただき、不明点は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(21ページ)の対処法を実施し、異常が直らない場合には、宅内の漏電ブレーカと電源スイッチを「OFF」にしてください。
以下の内容を販売店または、施工工事店にご連絡ください。

お買い上げ日	:	
製品名	:	EV・PHEV用AC普通充電器
製造No.	:	カバー側面およびカバー内の本体に表示されています。
故障の状況	:	できる限り詳しくお知らせください。

お買い上げの際に、下の枠内に販売店名などの情報を記入されておくと便利です。

販売店名	:	
電話番号	:	() -
お買い上げ日	:	年 月 日

■保証

- 保証期間：本製品の保証期間は、お買い上げ日(お引渡し日)から1年間です。
- 保証内容：
施工要領書・取扱説明書および本製品に貼り付けた警告ラベルに記載された内容にて施工され、「取扱方法」・「警告」・「注意事項」を守って取扱いをされたにもかかわらず故障した場合、保証期間内に限り無償修理します。
- 保証の免責事項：
保証期間内であっても、下記事項に当てはまる場合は、原則、有償修理となります。
 - ①使用上の誤りがあった場合の故障および損傷
 - ②不適切な修理や改造による故障および損傷
 - ③施工要領書・取扱説明書ならびに、本製品に貼り付けた警告ラベル等に従わないことにより発生した故障および損傷
 - ④取付場所の移設、輸送、落下等による故障および損傷
 - ⑤火災、地震、水害、落雷、竜巻等の天災地変による故障および損傷
 - ⑥公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)による故障および損傷

- ⑦仕様外の電源（電圧、周波数）等による故障および損傷
- ⑧車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷
- ⑨法令および、取扱説明書に記載した日常点検・定期点検を実施しないことで発生した故障ならびに損傷またはこれに起因する不具合
- ⑩本製品引き渡し時に、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象、または、これに起因する不具合
- ⑪不具合・故障および損傷が発生した後、速やかに施工した工事店に連絡しないことにより拡大した故障および損傷

●修理する：

以下の内容をお買い上げの販売店または施工工事店に連絡してください。

- ・製品名・型式・製造No.
製造No.は、カバー側面およびカバー内の本体に表示されています。
- ・故障の具体的状況（できる限り詳しくお知らせください。）

保証期間中は、保証内容の記載事項に従って、お買い上げの販売店または施工工事店が修理させていただきます。

保証期間終了後は、有償修理となります。

●補修用性能部品の保有期間：

製品の機能を維持するための部品は、製造打ち切り後5年間保有しています。

■アフターサービス：お客様ご相談窓口の御案内

●補修部品購入などのご相談は、YAZAKI お客様ご相談センター

E-mail : smb_support2@jp.yazaki.com

●お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社では、個人情報の取り扱いに関しては、慎重かつ適切に管理しています。

正当な理由がある場合（修理業務を委託する等）を除き、第三者には、情報開示や情報提供はいたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただいた窓口にご連絡ください。

●本資料の記載内容は、2014年6月現在のものです。

●仕様・外観形状は、予告無しに変更する場合があります。予めご了承ください。

AC普通充電器 保証書

お買い上げいただきました製品に保証期間中、設計・製造上の責任による故障が発生した場合、次の通り保証いたします。

型 式 : YDCH01-01

製造 No. :

お客様	ご住所	〒 TEL () -	保証期間	1 年	お買い上げ日 年 月 日 から 年 月 日 まで
	お名前	ふりがな 様	販売店	販売店名・住所・TEL 印	

1. 保証期間中に取扱説明書に基づく正常な使用方法において、万一故障した場合は、本書をご提示の上、販売店に修理をご依頼ください。「無償修理」します。
2. 無償修理は、代替品との交換、または部品の交換、補修により行います。
取り外した不具合製品及び部品は、弊社の所有となります。
3. 次のような場合には、保証期間中でも「有償修理」となりますので、ご了承ください。
 - (1) ご使用者の故意または、不注意によって生じた故障及び損傷。
 - (2) 仕様以外の電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
 - (3) 地震・火災・落雷・風水害・塩害などの天変地異や自然災害による故障および損傷。
 - (4) 経時変化により発生した不具合（メッキ・塗装面の自然退色）。
 - (5) 車両事故による故障及び損傷。
 - (6) サービス指定店以外での修理・改造・移動による故障及び損傷。
4. 保証書のご提示がない場合。
5. 本証書欄の記入項目に記入・捺印のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
6. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

【ご注意】

- ・本証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ・この保証書は、本書に明示した期間・条件に基づいて、無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の保守サービス詳細については、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

矢崎エナジーシステム株式会社

〒 410-8515 静岡県沼津市大岡 2771

E-mail: smb_support2@jp.yazaki.com

矢崎エナジーシステム株式会社

〒410-8515 静岡県沼津市大岡 2771

<http://www.yazaki-group.com/company/energysystem.html>